

2024 年 6 月 21 日

各 位

平和不動産株式会社

札幌都心部における 「大通西4南地区第一種市街地再開発事業」 組合設立認可申請（事業認可申請）のお知らせ

平和不動産株式会社（本店：東京都中央区、代表執行役社長：土本 清幸、以下「当社」）は、新中期経営計画「WAY 2040 Stage 1」における成長戦略の一つとして「再開発事業の拡大 ～人々を惹きつける場づくりの全国展開～」を掲げておりますが、札幌都心部において権利者の方々とともに進めております『大通西4南地区第一種市街地再開発事業』について、本年6月21日付で再開発準備組合より札幌市長宛に市街地再開発組合の設立認可申請を行いましたことをお知らせいたします。今後、札幌市による審査および認可手続きを経て、市街地再開発組合が設立される予定です。

本事業では、商業・業務・交流機能の充実、国際水準の宿泊機能としてのラグジュアリーホテル導入、重層的な歩行者空間の整備、大通以南初のエネルギーセンターの整備や環境配慮、防災機能の強化等を行うことにより、札幌都心の価値向上に寄与し、持続可能で魅力ある札幌都心をけん引する拠点の形成を目指してまいります。

イメージパース



建物外観イメージパース

事業概要

(1) 位置図



(2) スケジュール

2022 年 12 月	都市計画決定
2024 年度	市街地再開発組合設立、権利変換計画認可
2028 年度	竣工・供用開始

※スケジュールは予定であり、変更となる可能性があります。

(3) 計画概要

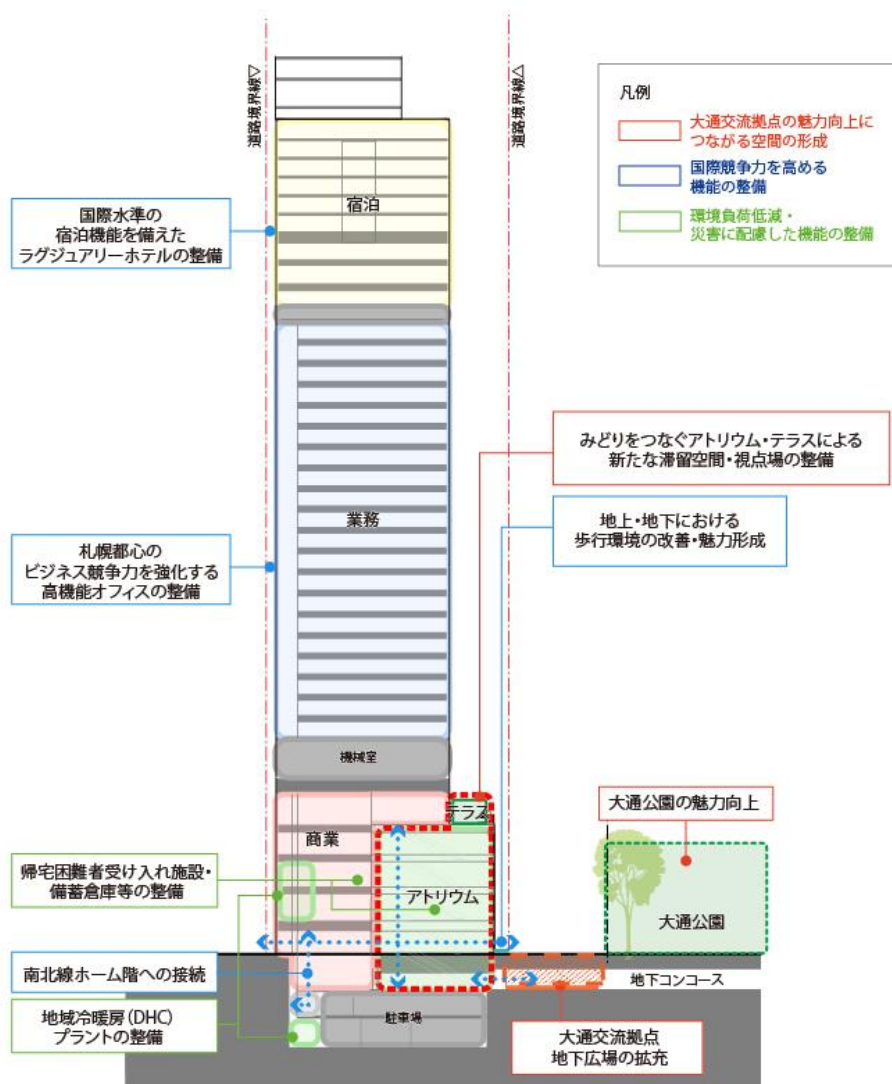
敷地面積	約 5,030 m ²
延床面積	約 99,600 m ²
計画容積率	約 1,650%
構造	鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造 中間免震構造を採用
主要用途	業務施設、商業施設、宿泊施設、駐車場、地域冷暖房施設
高さ／階数	約 185m ／ 地上 36 階、地下 3 階
事業関係者	事業協力者：平和不動産株式会社 特定業務代行者：大成建設株式会社 基本設計者：株式会社三菱地所設計 デザイン監修者：隈研吾建築都市設計事務所

※今後の詳細検討により、変更となる可能性があります。

(4) 整備方針

1. 大交通拠点の魅力向上につながる空間の形成 ①みどりをつなぐアトリウム・テラスによる新たな滞留空間・視点場の整備 ②大交通拠点地下広場の拡充 ③大通公園（西4丁目）の魅力向上
2. 国際競争力を高める機能の整備 ①地上・地下における歩行環境の改善・魅力形成 ②札幌都心のビジネス競争力を強化する高機能オフィスの整備 ③国際水準の宿泊機能を備えたラグジュアリーホテルの整備
3. 環境負荷低減・災害に配慮した機能の整備 ①大通以南への新たなエネルギーネットワーク構築を見据えた地域冷暖房プラントの整備 ②国際的認証(LEED)などの取得 ③帰宅困難者受け入れ施設・備蓄倉庫等の整備

(5) 整備内容





低層部外観イメージパース



アトリウム内観イメージパース

SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み

当社は、“Bazukuri Company”としての活動により、環境・社会課題の解決に取り組み、各ステークホルダーとの双方向のコミュニケーションを通じて満足度を高めることで、サステナブルな社会の実現に貢献します。



平和不動産は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

会社概要

当社は、我が国の金融マーケットの中核的機能・役割を担う東京、大阪、名古屋、福岡等の証券取引所ビルのオーナーとして、1947年に設立され、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。平和不動産グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけること。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。

会 社 名：平和不動産株式会社

設 立 日：1947年7月

代 表 者：代表執行役社長 土本 清幸

本社所在地：東京都中央区日本橋兜町1番10号

会 社 H P：<https://www.heiwa-net.co.jp/>

以 上

本件に関するお問い合わせ先

平和不動産株式会社

総務部 広報・ブランディング推進室

経営企画部 IR 室

TEL：03-3666-0182